

(様式2) 令和7年度公開授業・公開講座用シラバス

		科目No.	11		
大学・短大名	仙台大学	学部・学科	体育学部		
授業科目名	体育原理	担当教員名	入澤裕樹・田口直樹		
開講期間	9/22～1/26	開講曜日・時間	月 16:00～17:30		
受入人数	10名程度	会場	仙台大学第5体育館大教室		
公開授業・公開講座の形態(①～③から1つ選択し○をつける)	☒ ①対面のみ ☐ ②オンラインのみ ☐ ③対面・オンラインどちらでも可				
②または③の場合の具体的なウェブ会議ツールの名称等					
授業の目標等	体育教師の専門である体育ないしは教科体育の本質や基盤、そして教育としての可能性等、あるいはそれに関連する諸知識について知り、学校という教育機関において教科体育を担当する教育専門職者としての基本的な考え方を理解する。また、スポーツを指導する人間に求められる倫理観や教養を身に付ける。				
授業内容・計画等	<table border="1"> <tr> <td> 1. オリエンテーション体育原理とは？ 2. スポーツとは何か？ 3. 体育とは何か？ 4. 教科としての体育の成り立ち 5. 身体教育という考え方 6. 運動を指導するための考え方 7. 体育と指導者 8. めざすべき運動部活動とは？ </td> <td> 9. スポーツ指導の問題性 10. 子供から見た体育の存在意義 11. スポーツとオリンピズム 12. 競技者における理想の姿 13. スポーツのルールを考える 14. スポーツとドーピング 15. スポーツのインテグリティを考える 16. 期末試験 </td> </tr> </table>			1. オリエンテーション体育原理とは？ 2. スポーツとは何か？ 3. 体育とは何か？ 4. 教科としての体育の成り立ち 5. 身体教育という考え方 6. 運動を指導するための考え方 7. 体育と指導者 8. めざすべき運動部活動とは？	9. スポーツ指導の問題性 10. 子供から見た体育の存在意義 11. スポーツとオリンピズム 12. 競技者における理想の姿 13. スポーツのルールを考える 14. スポーツとドーピング 15. スポーツのインテグリティを考える 16. 期末試験
1. オリエンテーション体育原理とは？ 2. スポーツとは何か？ 3. 体育とは何か？ 4. 教科としての体育の成り立ち 5. 身体教育という考え方 6. 運動を指導するための考え方 7. 体育と指導者 8. めざすべき運動部活動とは？	9. スポーツ指導の問題性 10. 子供から見た体育の存在意義 11. スポーツとオリンピズム 12. 競技者における理想の姿 13. スポーツのルールを考える 14. スポーツとドーピング 15. スポーツのインテグリティを考える 16. 期末試験				
テキスト・教材・参考書等	友添秀則・岡出美則編(2016)『教養としての体育原理～現代の体育・スポーツを考えるために』 大修館 18,00円(税別) 高橋徹編(2018)『はじめて学ぶ体育・スポーツ哲学』 株式会社みらい 2,000円(税別)				
履修上の注意	本講義においては、諸知識の記憶も大切ですが、それを用いて考えることが重要です。受け身の姿勢ではない積極的な受講態度を求めます。				
高校生へのメッセージ等	この授業は体育教師やスポーツ指導者を目指す上での基礎・基本を学ぶ授業です。 「将来は体育の先生になりたい」「子どもたちにスポーツを教える仕事に就きたい」という希望をもった高校生の受講をお待ちしております。				

(様式2)

令和7年度公開授業・公開講座用シラバス

		科目No.	12		
大学・短大名	仙台大学	学部・学科	体育学部		
授業科目名	スポーツトレーニング論	担当教員名	白坂・森本・片岡		
開講期間	9/25～1/22	開講曜日・時間	木 16:00～17:30		
受入人数	10名程度	会場	仙台大学B104教室		
公開授業・公開講座の形態(①～③から1つ選択し○をつける)	①対面のみ ②オンラインのみ ③対面・オンラインどちらでも可				
②または③の場合の具体的なウェブ会議ツールの名称等					
授業の目標等	本講義では、トレーニングの一般原則ならびに、主に競技力向上を狙いとした各種トレーニングの方法論を概説する。また、実際にトレーニング計画を立案する際に問題となる、個々のトレーニングをいかにして組み合わせ、配置するかについて、トレーニング構成の諸原則に基づき学習する。				
授業内容・計画等	<table border="1"> <tr> <td> 1. ガイダンス 2. トレーニングとは 3. トレーニングの一般原則 4. トレーニング負荷 5. 筋力の養成法 6. スピード・パワーの養成法 7. 持久力の養成法 8. 巧緻性の養成法 9. スキルの獲得とその獲得過程 10. 技術・戦術トレーニング </td> <td> 11. トレーニング構成の一般原理 12. 競技的状态(スポーツ・フォーム) 13. トレーニングの期分け 14. 週間, 月間, 年間のトレーニング構成 15. トレーニングの分析と管理 16. 期末試験 </td> </tr> </table>			1. ガイダンス 2. トレーニングとは 3. トレーニングの一般原則 4. トレーニング負荷 5. 筋力の養成法 6. スピード・パワーの養成法 7. 持久力の養成法 8. 巧緻性の養成法 9. スキルの獲得とその獲得過程 10. 技術・戦術トレーニング	11. トレーニング構成の一般原理 12. 競技的状态(スポーツ・フォーム) 13. トレーニングの期分け 14. 週間, 月間, 年間のトレーニング構成 15. トレーニングの分析と管理 16. 期末試験
1. ガイダンス 2. トレーニングとは 3. トレーニングの一般原則 4. トレーニング負荷 5. 筋力の養成法 6. スピード・パワーの養成法 7. 持久力の養成法 8. 巧緻性の養成法 9. スキルの獲得とその獲得過程 10. 技術・戦術トレーニング	11. トレーニング構成の一般原理 12. 競技的状态(スポーツ・フォーム) 13. トレーニングの期分け 14. 週間, 月間, 年間のトレーニング構成 15. トレーニングの分析と管理 16. 期末試験				
テキスト・教材・参考書等	授業時に資料を配布する				
履修上の注意	本講義においては、諸知識の記憶も大切ですが、それを用いて考えることが重要です。受け身の姿勢ではない積極的な受講態度を求めます。				
高校生へのメッセージ等	競技スポーツのトレーニング理論に興味・関心のある生徒は受講してください。				

